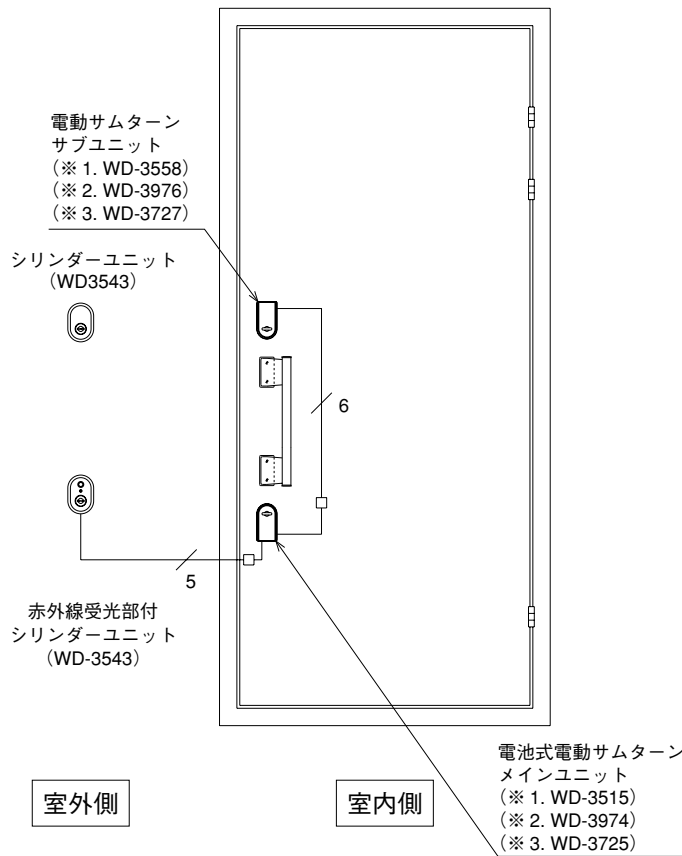


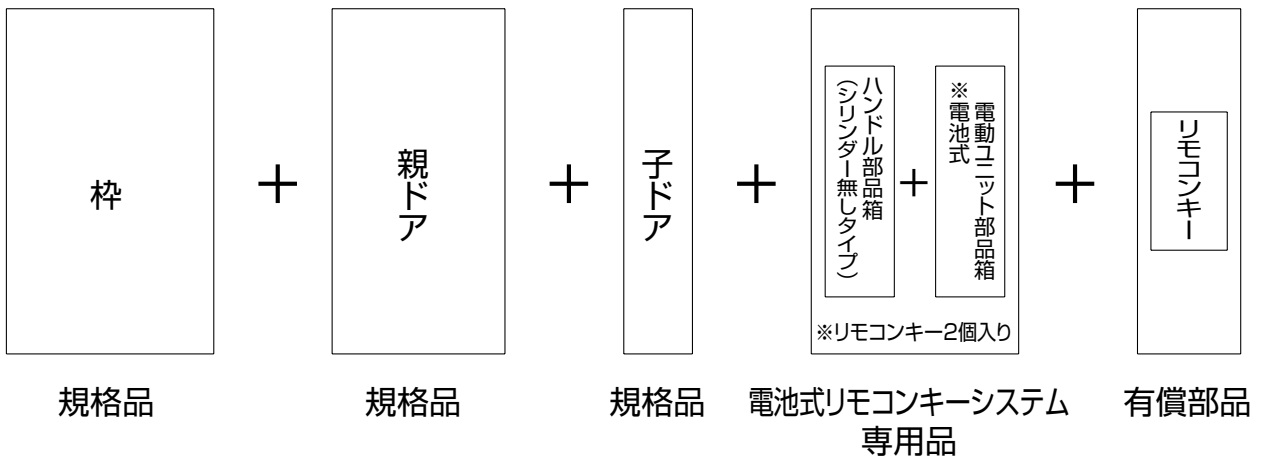
電池式リモコンキーシステム:システム系統図

※1:サンプリマ、サンフォルテ、サンデリカ、サンナチュレ、サンブライト用 (KG色)  
 ※2:サンプリマ、サンフォルテ、サンデリカ、サンナチュレ、サンブライト用 (ゴールド色/シルバー色)  
 ※3:サンテノール用 (ゴールド色/シルバー色)



電池式リモコンキーシステム

商品構成



使用機器一覧

基本システム

部品記号	電池式電動サムターンメインユニット			電動サムターンサブユニット		
	サンプリマ・サンフォルテ・サンデリカ サンナチュレ・サンブライト	KG色 ゴールド色 シルバー色	WD-3515 WD-3974 WD-3725	サンプリマ・サンフォルテ・サンデリカ サンナチュレ・サンブライト	KG色 ゴールド色 シルバー色	WD-3558 WD-3976 WD-3727
外観寸法				<p>※100V式と共通部品</p>		
メーカー	美和ロック			美和ロック		

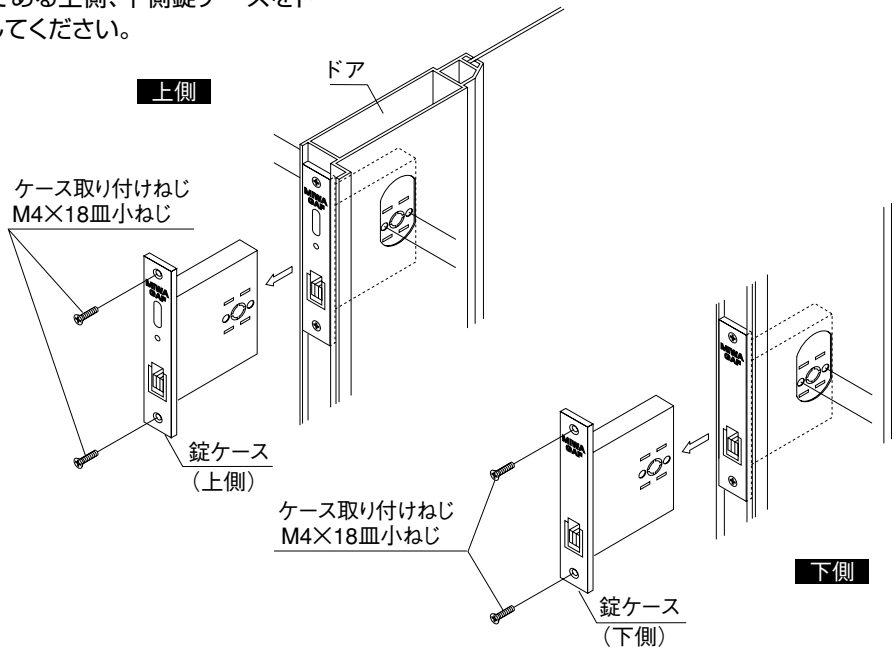
電池式リモコンキーシステム

部品記号	WD-3528 リモコンキー			WD-3543 シリンダー		
	外観寸法					
対応商品	サンプリマ・サンフォルテ・サンデリカ サンナチュレ・サンブライト・サンテノール			サンプリマ・サンフォルテ・サンデリカ サンナチュレ・サンブライト・サンテノール		
メーカー	美和ロック			美和ロック		

## 電池式リモコンキーの取り付け

### 1 取り付け方法

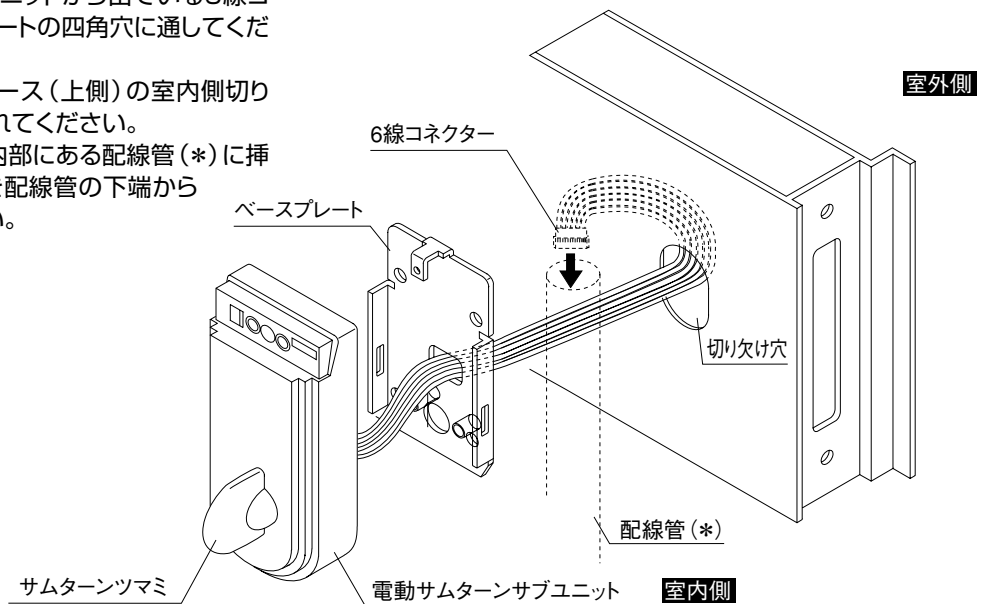
- 1 ドアに取り付けてある上側、下側錠ケースをドアから取りはずしてください。



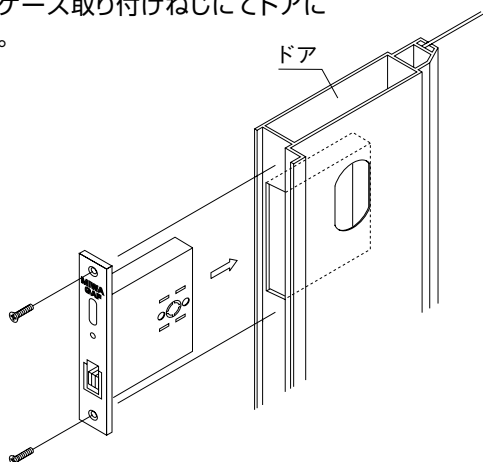
#### 2-1 電動サムターンサブユニットの取り付け

- ① 電動サムターンサブユニットから出ている6線コネクタをベースプレートの四角穴に通してください。
- ② 6線コネクタを錠ケース(上側)の室内側切り欠け穴からドア内に入れてください。
- ③ 6線コネクタをドア内部にある配線管(\*)に挿入し、6線コネクタを配線管の下端から引っぱり出してください。

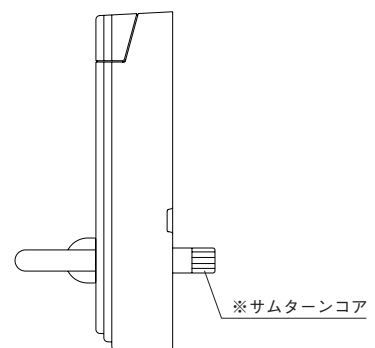
(\*) 配線管はサンフォルテ全ておよびその他商品の断熱タイプに入っています。



- 2-2 錠ケース(上側)をケース取り付けねじにてドアに取り付けてください。

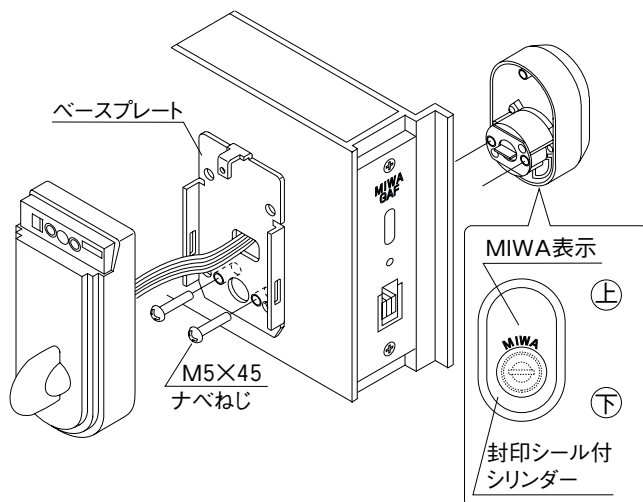


**注意** サムターンコアをサムターンユニットから取りはずさないでください。故障の原因となります。



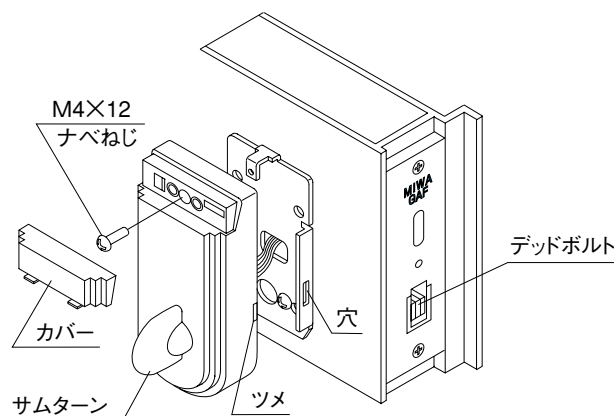
**2-3** 取り付けねじで封印シール付シリンダーを錠ケース(上側)に取り付けてください。

右図のようにシリンダーは「MIWA」と書いてある側を上、ベースプレートはドア端部と平行になるように取り付けてください。



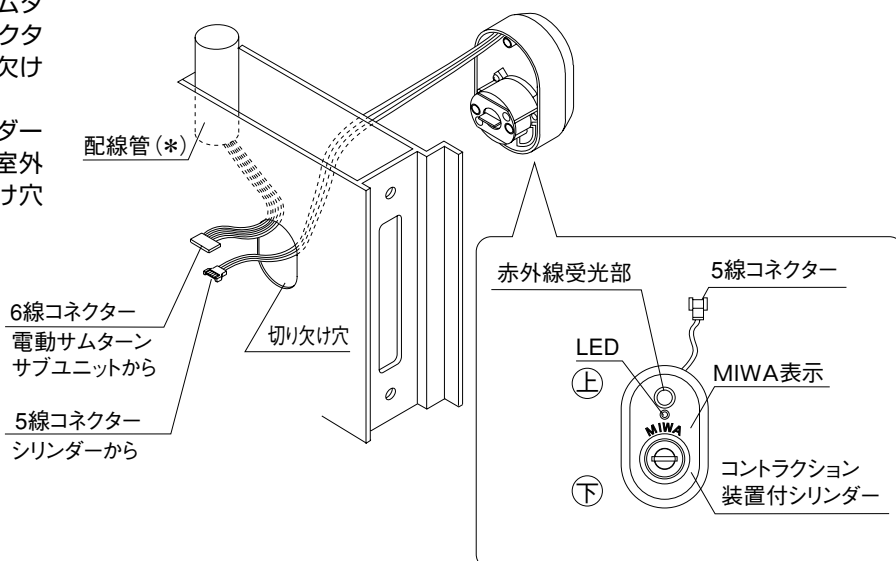
**2-4** ①デッドボルトが出ていないことを確認してください。

- ②サムターの向きを縦方向にします。
- ③左右のツメをベースプレートの穴に合わせて、ベースプレートにはめ込んでください。
- ④取り付けねじで固定してください。
- ⑤カバーを取り付けてください。



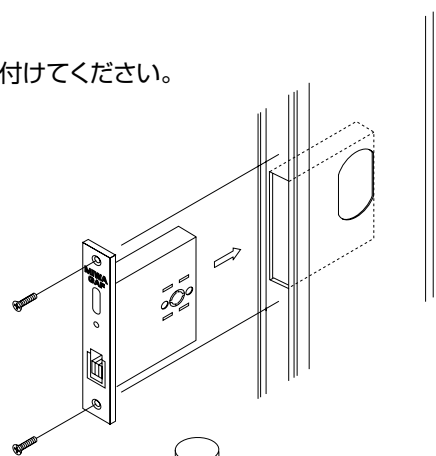
**3-1** 電池式電動サムターンメインユニットの取り付け

- ①配線管(\*)から出ている電動サムターンサブユニットからの6線コネクタを下側錠ケースの室内側切り欠け穴から外に出してください。
- ③コンストラクション装置付シリンダーから出ている5線コネクタを室外側切り欠け穴から室内側切り欠け穴に出してください。



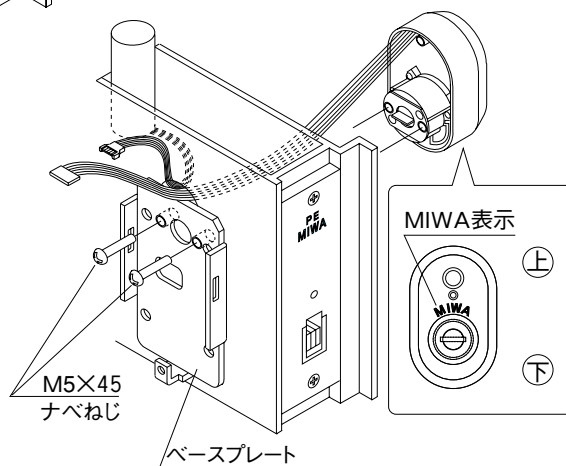
(\*) 配線管は断熱タイプにのみ入っています。

3-2 錠ケース(下側)をケース取り付けねじにてドアに取り付けてください。



3-3 取り付けねじでコンストラクション装置付シリンダーとベースプレートを錠ケース(下側)に取り付けてください。

右図のようにシリンダーは「MIWA」と書いてある側を上、ベースプレートはドア端部と平行になるように取り付けてください。



3-4 ①電池式電動サムターンメインユニットから出ている2種類のコネクターとドア切り欠け穴から出したコネクターとを同じ線数のコネクター同士で結合してください。

②デッドボルトが出ていないことを確認してください。

③すべてのコードを切り欠け穴からドア内部へ入れてください。

④サムターンの向きを縦方向にします。

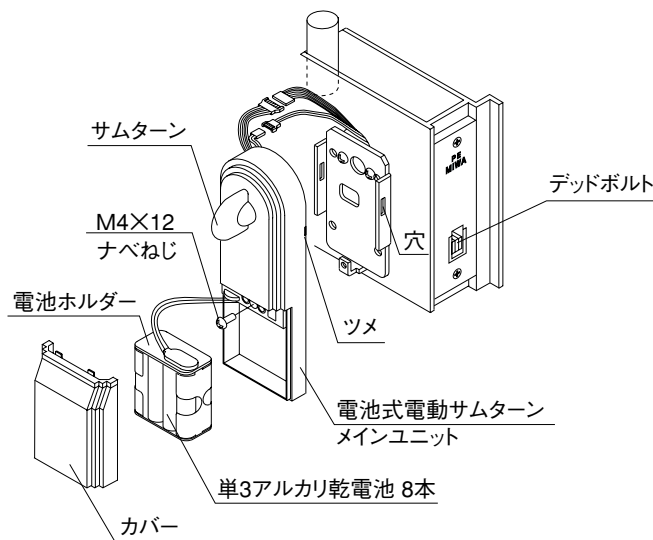
⑤ツメをベースプレートの穴に合わせて、ベースプレートにはめ込んでください。

⑥取り付けねじで固定してください。

⑦電池ホルダーに単3アルカリ乾電池8本を入れ、電池式電動サムターンメインユニットにおさめてください。

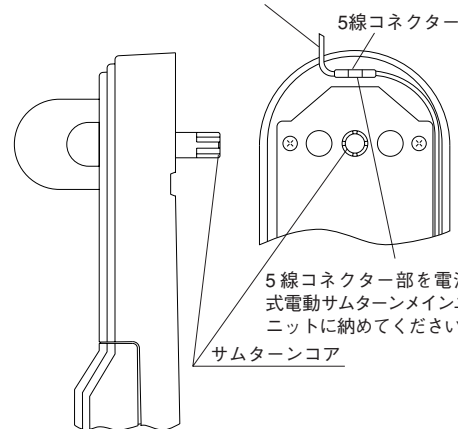
⑧取り扱い説明書に従ってリモコンキーを登録してください。

⑨カバーを取り付けてください。



**注意** サムターンコアを電池式電動サムターンメインユニットから取りはずさないでください。故障の原因となります。

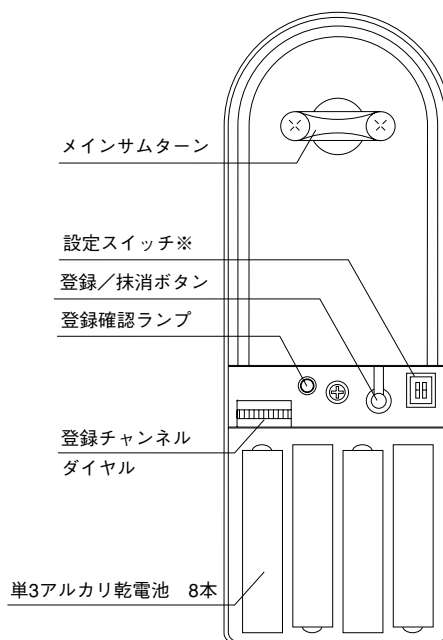
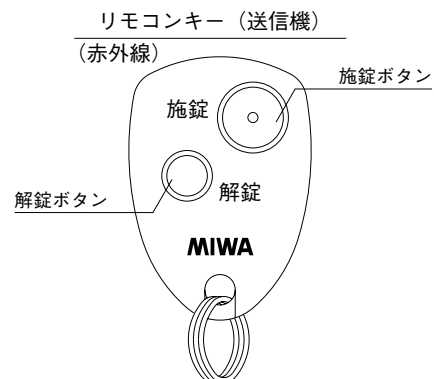
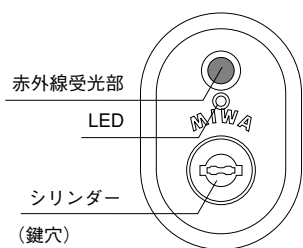
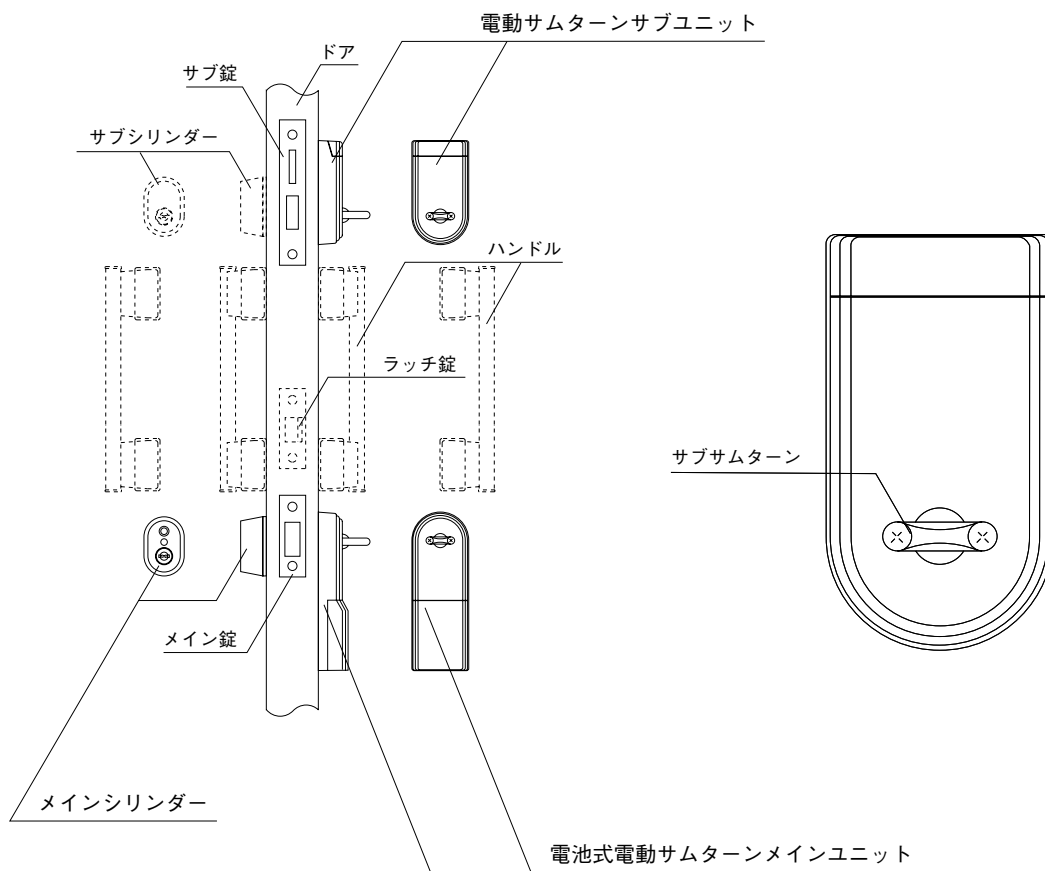
余分な線はドア切り欠け穴に納めてください。



**注意**

配線コードの切断とはさみ込みにご注意ください。

2 各部の名称とはたらき



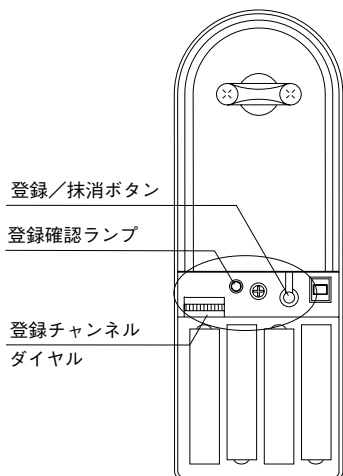
電池カバーをはずした図

※このスイッチには手を触れないでください。  
(設定が変わり正常に動かなくなります。)  
P.87参照

### 3 ご使用方法

#### ●リモコンキーの登録、抹消

製品に赤外線リモコンキー（送信機）を登録してからご使用ください。



最大8個まで異なったリモコンキーを登録できます。（標準2個同梱／3個目からは有償となります。）

8個のリモコンキーは、1～8番の登録チャンネルに個別登録します。

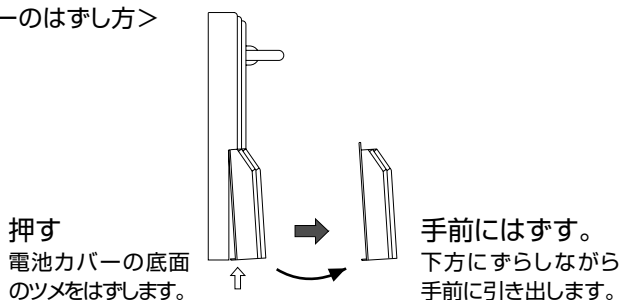
登録チャンネルは、ダイヤルの操作で、指定します。

紛失時には、紛失リモコンキーのみを選択して抹消できます。

#### ①登録方法

電池式電動サムターンメインユニットの化粧カバーをはずします。

<電池カバーのはずし方>



登録/抹消ボタンを2秒以上押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが緑に点灯または、点滅します。

登録モードになりました。

登録確認ランプの表示は、選択されている登録チャンネルの状態により異なります。

点灯: 選択されているチャンネルに、リモコンキーが登録されています。

点滅: 選択されているチャンネルに、リモコンキーは未登録です。

登録チャンネルダイヤルを回転し、未登録チャンネル（登録確認ランプが緑点滅）を選択します。

受光部に登録するリモコンを向け、解錠（施錠）ボタンを約2秒押します。登録確認ランプがオレンジに点灯します。

もう1度リモコンを受光部に向け、ボタンを押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが緑に点灯すれば、登録完了です。

約10秒後に登録確認ランプが消灯し、運用モードに復帰します。

※2重登録（同一リモコンキーを2チャンネル以上へ登録）はできません。

#### ②抹消方法

登録/抹消ボタンを2秒以上押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが緑に点灯または、点滅します。

登録モードになりました。

登録モードで、もう一度、登録/抹消ボタンを2秒以上押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが赤に点灯または、点滅します。

抹消モードになりました。

（登録モードで、登録/抹消ボタンを押すと、抹消モードになります）

登録確認ランプの表示は、選択されている登録チャンネルの状態により異なります。

点滅: 選択されているチャンネルに、リモコンキーが登録されています。

点灯: 選択されているチャンネルに、リモコンキーは未登録です。

登録チャンネルダイヤルを回転し、抹消するチャンネル（登録確認ランプが赤で点滅）を選択します。

登録/抹消ボタンを2回押します。

登録確認ランプが点滅から点灯に変われば、抹消完了です。

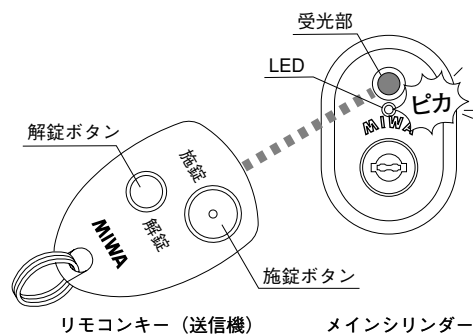
約10秒後に登録確認ランプが消灯し、運用モードに復帰します。

●リモコンによる操作方法

リモコンキーの発光部を、赤外線受光部に向け操作します。

- ・解錠するには、  
解錠ボタンを押します。解錠動作を開始します。解錠動作中、下部シリンダーのLEDランプが緑色に点灯します。解錠動作が完了するとLEDランプが、2回点滅し、ブザーが2回「ピッピッ」と鳴ります。

**注意** メイン錠・サブ錠の順にかんぬきが動作します。両方のかんぬきが動作完了してから、ドアを開閉してください。



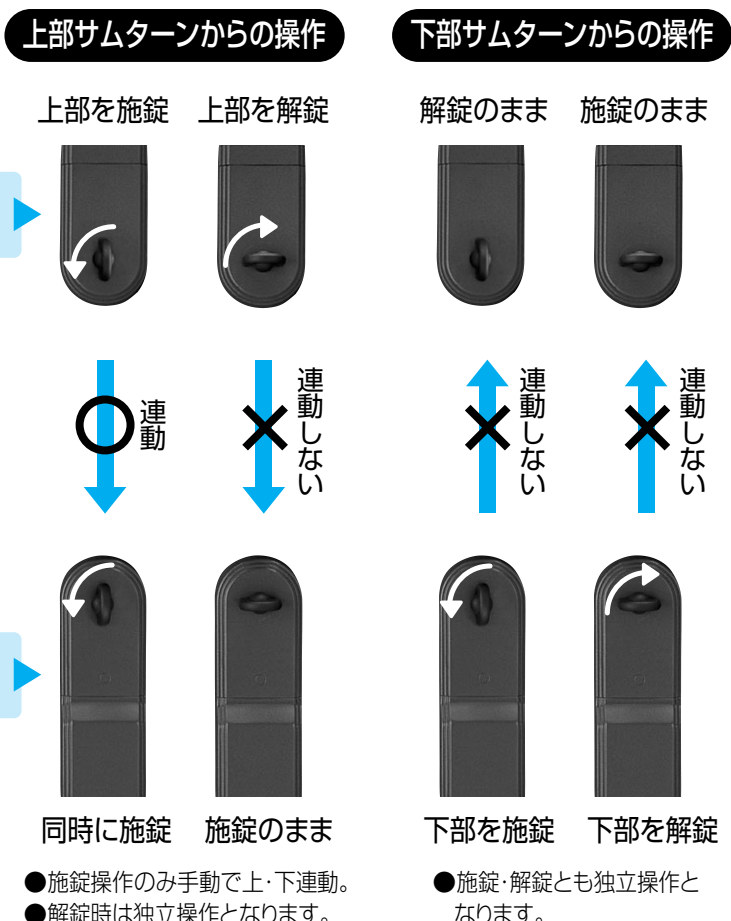
- ・施錠するには、  
施錠ボタンを押します。施錠動作を開始します。施錠動作中、下部シリンダーのLEDランプが緑色に点灯します。施錠動作が完了するとLEDランプが、1回点滅し、ブザーが1回「ピッ」と鳴ります。

●通常キー（手動の鍵）または、サムターンでの操作

- ・解錠するには、  
メイン錠および、サブ錠それぞれを、通常キーまたは、サムターンで解錠操作します。
- ・施錠するには、  
①サブ錠から施錠した場合  
サブ錠の施錠操作に連動して、メイン錠が自動的に施錠します。  
サブ錠をキーまたは、サムターンで施錠操作します。  
メイン錠が、自動的に施錠します。  
②メイン錠から施錠した場合  
メイン錠をキーまたは、サムターンで施錠操作します。  
メイン錠が、施錠します。  
サブ錠は、解錠のままです。

室内側は上下独立型のサムターンで安心の施解錠

室内側の上部サムターンの操作で、下部サムターンが連動し、確実に施錠することができます。小さなお子様のイタズラなどにも配慮し、下部サムターンの施解錠は上部サムターンと連動していません。





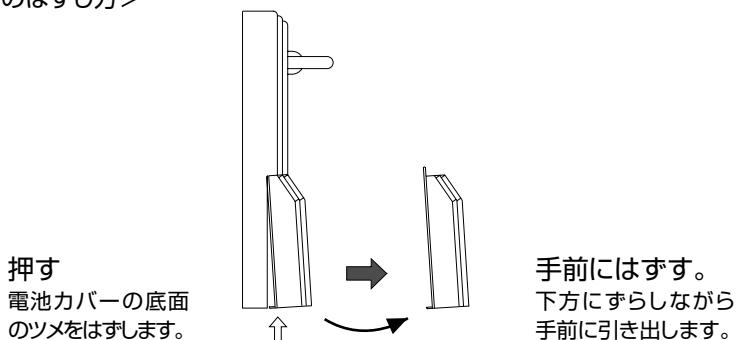
#### 4 電池の交換方法

##### ●電池式電動サムターンメインユニットの電池交換

アルカリ単3電池を8本用意します。

- ①サムターンユニットの底面を押して、ツメをはずします。
- ②電池カバーを下方にずらしながら、手前に引き出します。
- ③電池ホルダーを取り出し、極性を表示に合わせて電池を入れます。
- ④電池ホルダーを元に戻し、電池カバーを取り付けます。

<電池カバーのはずし方>



※電池交換を行なう場合など電池をはずしても登録してあるリモコンキーのデータは保存されていますので、リモコンキーの再登録は不要です。

**注意** リモコンで、施錠時に「ピーピー……ピー」とブザーが、7回鳴る場合は、電池の容量が残りわずかです。お早めに電池の交換をしてください。そのまま使い続けると、数日でブザー音が「ピー」と1回鳴るだけで、かんぬきが動作しなくなります。その場合でも錠やサムターンでの操作はできます。

##### ●リモコンキーの電池交換方法

リチウムボタン電池「CR2032」を1個、用意します。カメラ店、家電店などでお買い求めください。

- ①リモコンキー背面のねじを取りはずして裏ぶたを開けます。古い電池を取り出します。
- ②電池は右図に示す矢印の位置にマイナスドライバーを挿入してはずします。
- ③新しい電池の+側を上にしてケースに組み付けます。
- ④裏ぶたをもとに戻し、ねじを締めます。

**注意**

- ・お買い上げ時にリモコンキーに内蔵されている電池はモニター用電池ですので、寿命は所定期間未満です。
- ・リモコンキーには強い衝撃を与えないようにご注意ください。
- ・リモコンキーはむやみに分解しないでください。
- ・リモコンキーは水にぬらさないでください。もしも、水にぬれた場合はすぐに乾いた布などで十分に水分をふき取ってください。
- ・リモコンキーの電池の寿命は、1日20回操作で約1年です。定期的な電池交換をおすすめします。
- 「作動距離が短くなってきたな」と感じたら、早目に電池を交換してください。

